



6月うまれのおともだち たんじょうびおめでとう

歯科健診の結果

6月6日に歯科検診を行いました。結果は次の通りです。

受診者	虫歯がない人
赤組 26人	25人 (96%)
黄組 44人	42人 (95%)
青組 39人	35人 (90%)

虫歯がある人は、早めに治療しましょう。そして、朝昼晩、食後の歯みがきを大切にしましょう。幼児だけです歯みがきでは、汚れを十分に落とすことはできません。子どもが行う歯みがきは習慣形成のためと考え、大人が仕上げみがきをしっかりと行いましょう。また、最近は歯並びが悪い子どもが増えているそうです。それを防ぐためには「①よく噛むこと、②口を閉じること」が大切です。大人が子どもに伝え、子ども自身が意識して出来るようにしてみてください。



虫歯になる4つの因子があり、「歯質」「糖分」「むしば菌」「時間」のすべての条件が満たされると、虫歯になると言われています。つまり、だらだら食べであったり、歯が汚れた状態のままなど、生活習慣や食習慣を見直すことが大切です。

☆夏風邪について

子どもがかかりやすい夏風邪には、プール熱、ヘルパンギーナ、手足口病などがあります。

○プール熱

正式名称は「咽頭結膜熱」といい、5歳以下の患者が6割を占める夏風邪です。高熱が1週間程度続き、更に充血やのどの痛みなどを発症します。

○ヘルパンギーナ

6月～7月の梅雨時期に流行することが多く、高熱、口内炎ができ、食事をするのもつらくなります。

○手足口病

3～5日の潜伏期の後、手のひらや指の側面、足のかかとや親指の側面などに水疱がまばらにできます。周囲が赤く縁取られた米粒から小豆大の楕円形の水疱で、かゆみや痛みはありません。口の中の水疱は、唇の内側や頬の内側、舌などにできます。

○その他の細菌感染

・溶連菌感染症(咽頭炎)…のどがとても痛くなる
・伝染性膿痂疹(とびひ)…皮膚の感染症、食中毒も夏場に目立ちます。十分注意しましょう。

○予防策として

・手洗いうがい(特に食事前や排便後の手洗い)
・睡眠を十分にとる
日頃から手洗いやうがいを習慣づけ、お子さんの体の様子をよく観察してみてください。

プール遊びが始まりました。

園では子ども達が楽しみにしていたプールを設置し、プール遊びが始まりました。プール遊びを通して、水遊びのルールを守り、安全に気をつけながら、水に慣れるよう進めてまいります。

〈お願い〉

- ◎体調管理の為、毎朝検温する。
 - ◎朝ごはんをしっかり食べる。
 - ◎排便を済ませて登園する。
 - ◎降園後はプールに近づかない。(しっかりと見守って下さい)
- 子ども達にとって楽しいプール遊びとなりますよう、ご協力よろしくお願い致します。



☆畑、菜園だより

畑の野菜がすくすく生長しています。最近では、キュウリが大きく育ち、少しずつ収穫しています。輪切りやスティック状に切って食べました。友達と食べると一段と美味しく感じるようで、何度もおかわりをするくらい大人気でした。

また、カボチャやミニトマト、スイカもかわいい実をつけ始めています。これからどんどん大きく生長していくのが楽しみです。時には親子で畑の野菜の生長を観察して、野菜にやさしい声をかけてあげてくださいね。



☆合唱の練習が始まりました

青組さんの合唱の練習が始まりました。「黄組の時見たことある！」期待と不安で、初めての練習に参加しました。合唱の先生と一緒に楽しみながら発声練習や声の大きさなども教えていただきました。初めは緊張してなかなかいつものように声が出せなかったですが、みんなで一緒に声を出すうちに笑顔も見られるようになりました。一人ずつが歌う時に少し気をつけるだけで、歌い方、伝わり方が変わっていきます。12月7日に行われる「童謡フェスタ」に向けて、これから合唱の練習を頑張ります。

★食育について★

食は体はもちろん心も育みます。園でも毎日、食事の中で何でも食べられるよう励ましつつ頑張っています。食事をするにあたって、食事の姿勢も大切に整えたいところです。足を揃えて座る、反対の手は器に添える、お腹を机につける等、基本的なことですが小さい時の習慣が後の姿に大きく影響を与えるように感じます。家庭でも、温かい団らんと、マナーを学べる場ができるといいですね。